

[果樹部門 平成31年度 普及する技術]

事項名	おうとうの枝幹害虫コスカシバの「開花前」散布による防除法													
ねらい	おうとう病虫害防除暦では、コスカシバ対策として有機リン剤による休眠期散布を指導してきたが、現地ではほとんど実施されていない。そこで、ジアミド剤による開花前散布が、本種に対して高い防除効果があることを明らかにしたので普及に移す。													
普及する内容	<p>1 防除時期の変更 平成31年の防除暦では、「休眠期」の散布時期を廃止し、新たに「発芽前」と「開花直前」の間に「開花前」の散布時期を設け、コスカシバの防除はこの時期に実施する。</p> <p>おうとう病虫害防除暦におけるコスカシバの防除</p>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">月 旬</th> <th rowspan="2">散布時期</th> <th>平成31年</th> <th>平成30年</th> </tr> <tr> <th>殺虫剤</th> <th>殺虫剤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月中旬</td> <td>開花前</td> <td>フェニックスフロアブル 500倍</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>11～3月</td> <td>休眠期（落葉後～催芽前）</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>ガットキラー乳剤 100倍 又はラビキラー乳剤 200倍</td> </tr> </tbody> </table>	月 旬	散布時期	平成31年	平成30年	殺虫剤	殺虫剤	4月中旬	開花前	フェニックスフロアブル 500倍	/	11～3月	休眠期（落葉後～催芽前）	/
月 旬	散布時期			平成31年	平成30年									
		殺虫剤	殺虫剤											
4月中旬	開花前	フェニックスフロアブル 500倍	/											
11～3月	休眠期（落葉後～催芽前）	/	ガットキラー乳剤 100倍 又はラビキラー乳剤 200倍											
期待される効果	<p>1 コスカシバ対策の実施が増え、本種の密度低下が図られる。</p> <p>2 枝幹に食入した幼虫に対する殺虫効果及びびふ化幼虫に対する樹体への食入防止効果があるため、本種による被害低減が期待できる。</p>													
普及上の注意事項	<p>1 本資料は平成30年12月7日現在の農薬登録内容に基づいて作成した。</p> <p>2 農薬を使用する場合は、必ず最新の農薬登録内容を確認して使用者の責任のもとに使用すること。 「農薬情報」 (<a href="http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/">http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/</a>) 「農薬登録情報提供システム」 (<a href="http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm">http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm</a>) また、短期暴露評価の導入により使用方法が変更された農薬は、登録内容の変更前であっても、変更後の使用方法で使用すること。</p> <p>3 散布時期は暦日ではなく、おうとうの生育に合わせて実施する。</p>													
問い合わせ先（電話番号）	りんご研究所 県南果樹部 (0178-62-4111)	対象地域及び経営体	県下全域のおうとう作付経営体											
発表文献等	平成30年度 りんご研究所試験研究成績概要集（特産果樹）													

【根拠となった主要な試験結果】

表1 コスカシバに対するフェニックスフロアブルの防除効果 (平成30年 青森りんご研県南果樹)

供試薬剤	希釈 倍数	調査 品種	調査 樹数	虫糞排出か所数 (合計)					蛹及び蛹殻数 (合計)					薬害
				4/23	7/25	8/23	9/26	11/2	4/23	7/25	8/23	9/26	11/2	
フェニックス フロアブル	500倍	佐藤錦 高砂	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	なし
			6	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	なし
無 散 布	—	佐藤錦 高砂	5	0	0	7	3	6	0	0	1	1	0	なし
			6	0	0	12	0	19	0	0	3	1	1	なし

- (注) 1 供試樹：「佐藤錦」(13年生)1区5樹、「高砂」(17年生)1区6樹  
 2 薬剤散布：4月23日に動力噴霧機で樹幹に散布  
 3 調査方法：4月23日(散布直前)、7月25日、8月23日、9月26日及び11月2日に虫糞排出か所数、蛹及び蛹殻数を調査

(参考価格) 500倍10a当たり2000樹幹散布で、6,635円(税込み)。